みぎわ会だより

「やさしい笑顔と 手の温もり
心やすらぐ いこいのみぎわ」

社会福祉法人　みぎわ会

特別養護老人ホーム　みぎわ園
TEL.0795(22)1358

軽費老人ホームA型　いずみ寮
TEL.0795(27)0777

ケアハウス　ハンナ館
TEL.0795(27)1011

デイサービスセンター　ナオミ館
TEL.0795(22)8555

みぎわ園居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター
TEL.0795(22)9000

みぎわ園ヘルパーステーション
TEL.0795(23)8931

宗教法人　西脇みぎわ教会
TEL.0795(27)0828

〈 年4回発行 〉令和8年

令和 7年度 冬号（第361号）

理事長　來住壽一
〒677-0064　西脇市八坂町213-1
TEL：0795-22-1358（代表）
FAX：0795-22-3749
E-mail：m-care@d7.dion.ne.jp
URL　http://www.migiwa.or.jp/

『外国人職員のための宿舎』

みぎわ会理事長　來住壽一

皆様にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えになられたことと存じます。

年が改まろうとする時には、皆様と共に無事一年を過ごせたことに感謝し二〇二六年も神様の平安が与えられ、誰もが生き生きと暮らせる世の中になればと願っています。

残念ながら昨年は、心暖まるようなニュースは少なく、悪質な詐欺事件、故意による人身危害などが相次ぎ、地球温暖化による大洪水、地震、大規模な火災などが起こりました。世界に目を向ければ、悲惨な戦争や紛争が起こり、都市施設や住居が破壊され大勢の人々が亡くなり、美しかった故郷は瓦礫だけになった様子が伝えられています。

一体、緑の美しい地球や人々の生甲斐はどうなっていくのでしょう。平和な社会を築こうと努力する人は、いつも心の中に暖かな志を持っている人だと思います。

みぎわ会の話に戻りましょう。

少子高齢化が急速に進むなかで、みぎわ会法人においても人材の確保は重要な課題となっています。このような社会情勢の中では、外国人介護職員の力なしに介護を支えることは難しい状況にあります。

みぎわ会では、現在 一〇名の外国人介護職員が働いています。今年は、インドネシアから介護職員を迎えようとしています。将来的には、職員全体の一〇％を外国人職員とする計画です。

昨年末に、みぎわ会内の個人所有の土地、建物を購入し、外国人職員の宿舎として改装工事を行いました。これにより既存の二棟と合わせて敷地内で十四名の入居できる宿舎が整い、受け入れ環境はすでに整っています。外国人職員は、明るく勤勉で利用者に寄り添う姿勢を大切にしています。故郷とは異なる環境の中で安心して働けるよう事業者や地域が一体となって支えていきます。

今、ベトナムからの四名は、介護福祉士の資格を取得しており、長く日本に滞在することができるようになっています。後輩たちも後に続いてほしいと思います。お国が違うと言葉も食べ物も違ってきますので、まりあ館、牧師館、そして昨年末に完成したシオン館、それぞれの宿舎には、様々な設備が整えられています。新たにみぎわ会職員になった方は、介護福祉士の資格を取得できますように勉学に励んでください。